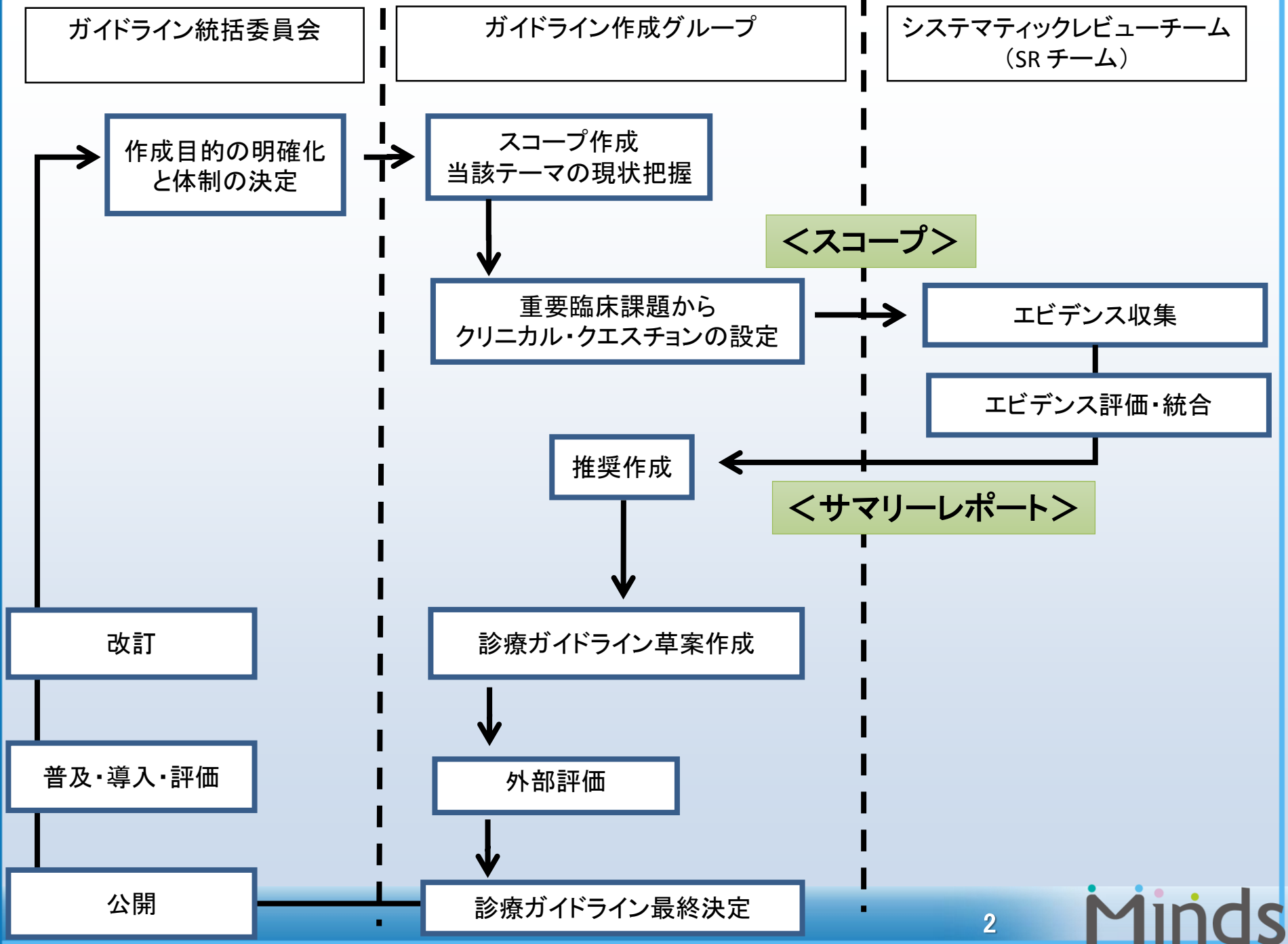
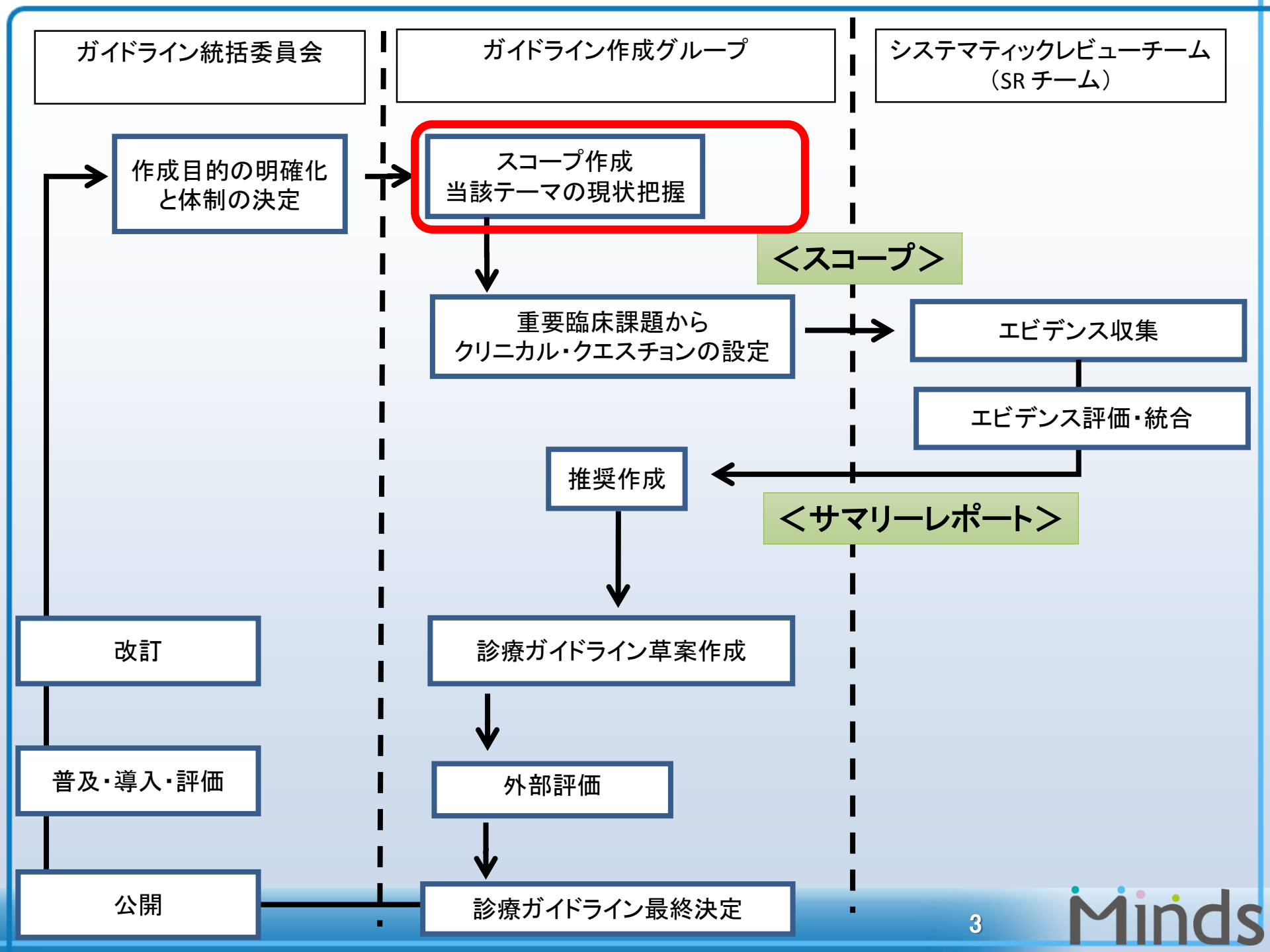
スコープ

公益財団法人　日本医療機能評価機構
Mindsガイドラインセンター


ガイドライン統括委員会
ガイドライン作成グループ
システマティックレビューチーム
（SR チーム）
作成目的の明確化
と体制の決定
スコープ作成
当該テーマの現状把握
＜スコープ＞
重要臨床課題から
クリニカル・クエスチョンの設定
エビデンス収集
エビデンス評価・統合
推奨作成
＜サマリーレポート＞
診療ガイドライン草案作成
外部評価
診療ガイドライン最終決定
改訂
普及・導入・評価
公開


ガイドライン統括委員会
ガイドライン作成グループ
システマティックレビューチーム
（SR チーム）
作成目的の明確化
と体制の決定
スコープ作成
当該テーマの現状把握
＜スコープ＞
重要臨床課題から
クリニカル・クエスチョンの設定
エビデンス収集
エビデンス評価・統合
推奨作成
＜サマリーレポート＞
診療ガイドライン草案作成
外部評価
診療ガイドライン最終決定
改訂
普及・導入・評価
公開

スコープ

- 診療ガイドライン作成の企画書
- 診療ガイドラインで取り上げる「重要度の高い医療行為」を決定する
  - 重要臨床課題（key clinical issues）を整理して、クリニカルクエスチョンを設定する
- システマティックレビューの実施方法を決める
- 推奨作成の方法を決める

Minds

検討の手順

1. 疾患トピックの基本的特徴の整理
   - 臨床的特徴
   - 疫学的特徴
   - 診療の全体的な流れの確認
   - 診療アルゴリズム
2. 重要臨床課題の検討
3. クリニカルクエスチョンの設定（別ビデオ）

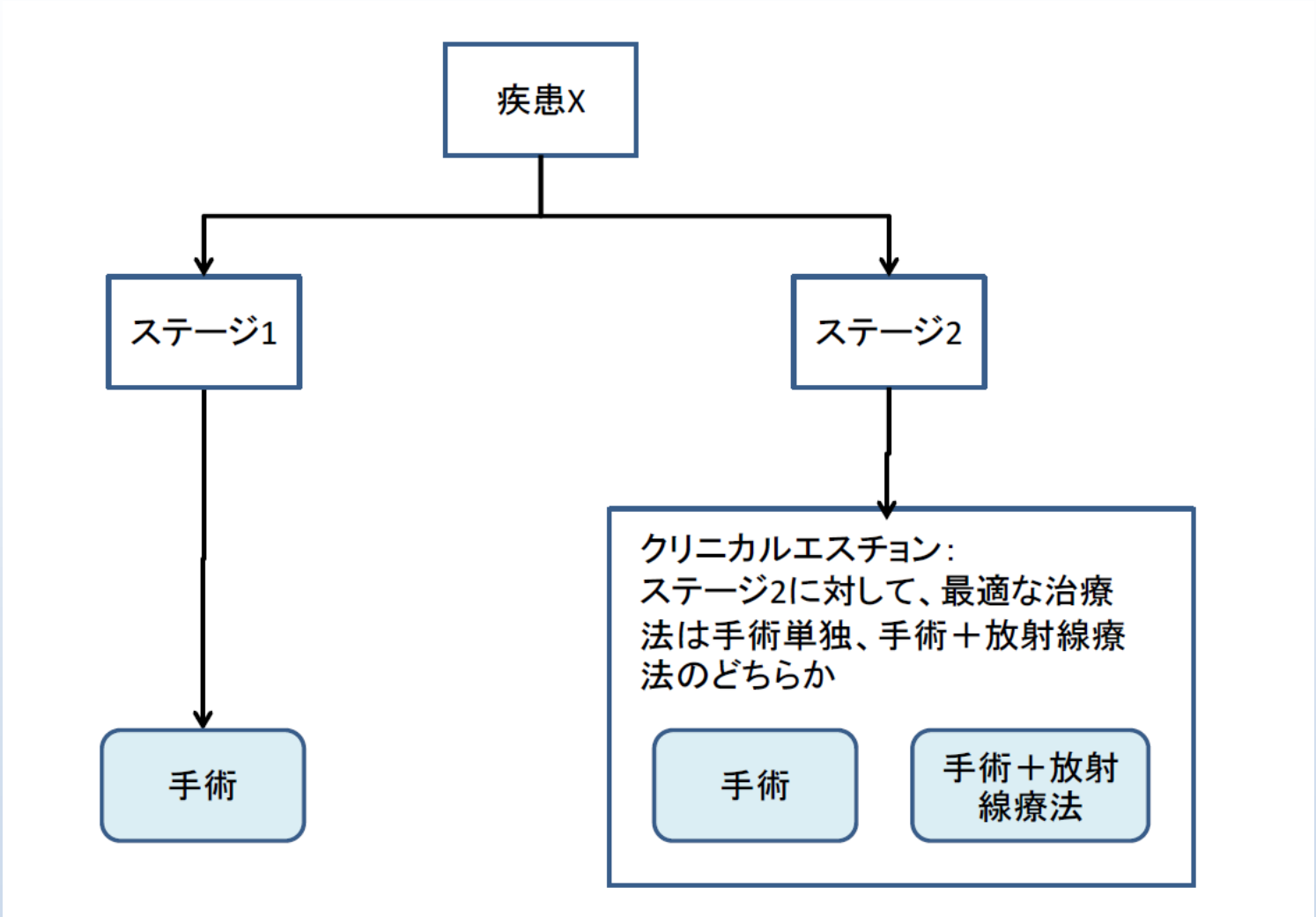
Copyright(c) Minds. Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.

疾患トピックの基本的特徴

- 臨床的特徴
  - 病態生理、臨床分類など
- 疫学的特徴
  - 罹患率、死亡率、受療率、生存率などの現状、経年変化、地域特性など
- 診療の全体的な流れ
  - 重要臨床課題（後述）の検討の前に、既に確立されている診療の全体的な流れを確認する

Copyright(c) Minds. Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.

診療アルゴリズム



Copyright(c) Minds. Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.

2種類のクエスチョン

バックグラウンドクエスチョンも重要。
日本の診療ガイドラインの特徴

クリニカルクエスチョン

バックグラウンドクエスチョン

- 複数の診療オプションでない
- 標準的な知識
- システマティックレビュー必須でない
- 推奨は提示しない

フォアグラウンドクエスチョン

- 複数の診療オプションあり
- 重要臨床課題
- システマティックレビュー必須
- 推奨を提示する

フォアグラウンドクエスチョンを全く取り上げていないものは診療ガイドラインとは呼べない

Minds

重要臨床課題とは

- 複数の診療オプションがある
- 診療オプションの間で、望ましい効果（益）と望ましくない効果（害）のバランスに違いが存在する可能性がある
- 診療オプションの選択に対して推奨を提示することで、患者アウトカムの改善が期待できる

Copyright(c) Minds. Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.

重要臨床課題の検討方法

- 最新情報のスコープ検索（Scoping Search）
  - RCT論文
  - システマティックレビュー論文
  - 海外の診療ガイドライン
- ガイドライン作成グループにおける討議
  - 臨床現場の最新事情を検討
  - 患者視点からの検討
- 意見募集

Copyright(c) Minds. Japan Council for Quality Health Care. All Rights Reserved.

Minds

診療ガイドラインの作成手順

1. 疾患トピックの決定
2. 作成組織の編成
3. スコープ作成
4. システマティックレビュー実施
5. 推奨作成
6. 原稿の最終化と公開

診療ガイドラインの作成手順

1. 疾患トピックの決定
2. 作成組織の編成
3. スコープ作成
4. システマティックレビュー実施
5. 推奨作成
6. 原稿の最終化と公開

スコープで方法を記述する部分